

令和4（2022）年度

徳島大学大学院医科栄養学研究科（博士前期課程）

（令和4年度より，現「大学院栄養生命科学教育部」から名称変更します）

# 第1次学生募集要項

（一般・社会人・私費外国人留学生）

徳島大学

## ～感染症等に関する入学者選抜の対応について～

新型コロナウイルス感染症への対応に絡む諸事情により、入試への影響が懸念される状況となっておりますので、本入試に関する最新情報は、徳島大学医学部ホームページ（下記 URL）を御確認ください。

[https://www.tokushima-u.ac.jp/med/admission/graduate\\_school/](https://www.tokushima-u.ac.jp/med/admission/graduate_school/)

# 令和4（2022）年度 徳島大学大学院医科栄養学研究科（博士前期課程） 第1次学生募集要項

## ◆徳島大学大学院のアドミッション・ポリシー

徳島大学は、その理念、目標、学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）および教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）を踏まえ、卓越した学術および文化を継承するとともに学びの志と進取の気風をもち、未来へ飛躍する人材を養成するため、課題に対し自ら積極的に取り組む主体性、社会の多様性を理解できる能力、協働性をもった次のような人を求めています。

### ●博士前期課程及び修士課程

- ・専門的知識と論理的思考を備え、明確な問題意識をもって研究を進める能力に加え、専門的な職業に従事できる高度な能力を修得しようとする人
- ・多様な情報を的確に把握し、自らの自由な発想でその真偽と活用を判断し、高い倫理観・責任感を身につけ、自立して行動しようとする人
- ・世界水準を目指す研究成果の発信により、地域を発展させる産業創出又は医療の深化・発展のために貢献しようとする人

## ◆医科栄養学研究科博士前期課程のアドミッション・ポリシー

医科栄養学研究科博士前期課程では、学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）および教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）を踏まえ、生命科学および医学に基づいた栄養学の高度な専門知識を持ち、人々の食生活を改善し、健康の保持・推進に資することができる、次のような人を求めています。

### ●求める人物像

- ・医学に立脚した高度な専門知識と技術を有する臨床管理栄養士をめざす人
- ・栄養施策を企画し、国内外において社会に貢献することをめざす人
- ・栄養学分野の研究・教育機関で活躍することをめざす人

## ◆医科栄養学研究科博士前期課程医科栄養学専攻のアドミッション・ポリシー

（大学院名称変更に伴い、専攻名も令和4年度より現「人間栄養科学専攻」から変更します。）

医科栄養学専攻では、生命科学および医学に基づいた栄養学の高度な専門知識を持ち、人々の食生活を改善し、健康の保持・推進に資することができる、次のような人を求めています。

### ●求める人物像

（知識・技能、関心・意欲）

- ・医学に立脚した高度な専門知識と技術を有する臨床管理栄養士をめざすとともに、社会情勢を鑑み、将来、病院や行政機関や研究機関で活躍し、社会に貢献することをめざす人

（思考力・判断力・表現力等の能力）

- ・幅広い視野と柔軟な感性を有し、今までの知識・技能をもとに思考を深めて適切に判断かつ表現し伝えることができる人

（主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）

- ・今までに培った自分の意思や判断力を駆使し、問題解決のために、国籍や世代、考え方にとらわれること無く、相手の立場や多様性を尊重しながら互いに協力出来る人

## ●入学者選抜の基本方針

### 一般入試

- ・個別学力試験では、主として栄養生命科学分野に関する語学力を含めた知識・技能を評価します。
- ・面接は、試問試験を含み、主として知識技能、関心・意欲、思考力・判断力・表現力、主体性、協働性を総合して評価します。

### 特別入試（社会人）

- ・個別学力試験では、主として栄養生命科学分野に関する語学力を含めた知識・技能を評価します。
- ・面接は、試問試験を含み、主として知識技能、関心・意欲、思考力・判断力・表現力、主体性、協働性を総合して評価します。その他に、社会人大学院生としての志望動機、就学環境、大学院修了後のビジョンについても評価します。

### 私費外国人留学生

- ・指導教員の推薦書では、主として栄養生命科学分野に関するこれまでの学習状況、専門的な知識・技能の修得状況、学習・研究意欲について評価します。
- ・口頭試問では、主として知識技能、関心・意欲、思考力・判断力・表現力、主体性、協働性を総合して評価します。その他に、日本語運用能力についても評価します。

## I 募集人員

専攻名	定員	今回募集人員
医科栄養学	22人	20人

## II 出願資格

入学を志願することのできる者は、次の各号のいずれかに該当する者とします。

- (1) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第83条に定める大学を卒業した者及び令和4（2022）年3月卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者及び令和4（2022）年3月までに授与される見込みの者
- (3) 外国において学校教育における16年間の課程を修了した者及び令和4（2022）年3月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び令和4（2022）年3月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了した者及び令和4（2022）年3月までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
- (7) 学校教育法施行規則第155条第1項第6号の規定に基づき、文部科学大臣が指定した者
- (8) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たす者に限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び修了見込みの者
- (9) 大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、本研究科（現教育部）において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
- (10) 本研究科（現教育部）において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和4（2022）年3月31日までに22歳に達している者（注を参照）

注1）出願資格(10)の認定について

- ① 「大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者」とは、大学を中途退学した者（2年以上在学した者に限る。）並びに短期大学、高等専門学校、専修学校及び各種学校の卒業生、その他の教育施設の修了者等で、中途退学又は卒業等した後、栄養学関係の分野において2年以上の業務経験及び活動実績がある者とします。
- ② 該当する志願者は、事前審査が必要となりますので、「最終学歴の卒業等証明書」、「入学試験出願資格認定審査調書（本研究科所定の用紙）」、「2年以上の業務経験及び活動を証明する書類（企業等の人事課長、社長等の証明するもので様式は随意）」及び「研究内容報告書（1,000字～1,500字程度にまとめたもので様式は随意）」、なお、研究業績のリスト及び論文等があればそれも添付のうえ、令和3（2021）年7月20日（火）までに蔵本事務部医学部学務課第一教務係（大学院業務担当）に提出してください。

注2）社会人入試

- (1)～(10)のいずれかに該当し、かつ、管理栄養士の資格を有する者で、資格取得後、病院、学校、行

政機関、企業及び教育研究機関等に勤務し、4年以上の実務経験を有するとともに、勤務先の所属長の受験許可を得た者としてします。

注3) 私費外国人留学生入試

(1)~(8)のいずれかに該当し、日本語又は英語が理解できる者としてします。

### III 出願期間と受付場所

- 1 出願期間 令和3(2021)年7月27日(火)から令和3(2021)年8月6日(金)まで(土曜日、日曜日、祝日を除きます。)
 

受付時間は、毎日午前9時から午後5時まで。  
 郵送、持参とも8月6日(金)午後5時までに必着のこと。
- 2 受付場所 〒770-8503 徳島市蔵本町3丁目18番地の15  
 徳島大学蔵本事務部医学部学務課第一教務係(大学院業務担当)  
 (電話 (088) 633-9649)

(注)応募に際しては、あらかじめ志望分野指導教授に照会のうえ出願してください。

### IV 出願手続

1 提出書類等

入学願書	所定の用紙に必要な事項を記入したもの(最近撮影した正面、脱帽、上半身縦5cm、横4cmの写真を貼ること。)
受験票	最近撮影した正面、脱帽、上半身縦5cm、横4cmの写真を貼ること。
成績証明書	出身大学(学部)長が作成した成績証明書
卒業証明書等	卒業(見込み)証明書・修了(見込み)証明書
学士の学位授与証明書	出願資格(2)に該当する者のみ独立行政法人大学改革支援・学位授与機構が発行した証明書を添付すること。 なお、短期大学の専攻科又は高等専門学校専攻科の学位取得見込者は、学(校)長の証明する修了見込証明書及び学位授与申請予定証明書を添付すること。
検定料	日本国内に居住する者は本要項に添付の払込用紙に検定料30,000円を添えて、最寄りのゆうちょ銀行及び郵便局窓口で払い込んでください。郵便局の領収の押印を得て、「検定料払込証明書(出願用)」を添付の台紙に貼って出願手続書類と一緒に提出してください。 日本国外に居住する者は、徳島大学ホームページ内の「留学生ポータル」 <a href="https://www.tokushima-u.ac.jp/isc/admission/">https://www.tokushima-u.ac.jp/isc/admission/</a> からインターネット出願をすることにより、クレジットカードで検定料を支払うことができます。
受験許可書	現在大学院に在学中の者及び官公庁、会社等に在職中の者は、その所属長の受験許可書(様式随意) 社会人入試で受験する者は、所定の様式による。
管理栄養士免許を有することを証明する書類	管理栄養士免許の写し(社会人入試で受験する者のみ)
実務経験及び活動を証明する書類	管理栄養士免許取得後4年以上の期間にわたり病院、学校、行政機関、企業及び教育研究機関等に勤務していることを証明する書類を本人が勤務する職場の所属長が作成したもの。様式は随意とする。(社会人入試で受験する者のみ)
外国人住民登録証明書等	本邦に在留する外国人は、住民登録証明書及び研究指導教員等の推薦書を添付すること。
返信用封筒	94円切手を貼り、自己の住所氏名を明記したもの(願書を直接持参する場合は除く。)
あて名票	合格通知書等送付用で受験者の郵便番号、住所、氏名を明記したもの。

## 2 手 続

- (1) 入学志願者は、出願手続に必要な書類をそろえ、出願期間内に必着するように提出してください。
- (2) 上記出願書類を郵送する場合は「書留」とし、封筒に「大学院医科栄養学研究科博士前期課程入学願書在中」と朱書きするとともに、一般、社会人、私費外国人留学生の別も明記してください。

## V 選 抜 方 法

入学者の選抜は、学力検査、面接及び出身大学（学部）長から提出された成績証明書等を総合して判定します。

### 1 学力検査等

- (1) 日時・学力検査科目等  
(一般入試・社会人入試)

年月日(曜日)	検 査 科 目	時 間
令和3(2021)年 8月24日(火)	外国語科目(英語) ※注	午前9時から午前11時まで
	面接(質疑応答)	午後1時から午後5時まで

※注 外国語科目(英語)の出題範囲は、栄養学・生命科学及び自然科学関連分野とします。

### (私費外国人留学生入試)

年月日(曜日)	検 査 科 目	時 間
令和3(2021)年 8月24日(火)	指導教員の推薦書	午後1時から午後5時まで
	口頭試問(語学を含む)	

- (2) 場 所 徳島市蔵本町3丁目18番地の15 徳島大学蔵本キャンパス内

- 2 成績証明書 出身大学(学部)長が作成した成績証明書を審査し、選抜判定の資料とします。

## VI 障がいのある入学志願者について

本研究科に入学を志願する者で、障がいのある者は、受験上及び修学上の配慮を必要とすることがありますので、令和3(2021)年7月20日(火)までに蔵本事務部医学部学務課第一教務係(大学院業務担当)まで申し出てください。

## VII 合格者発表

合格者の発表は、令和3(2021)年9月6日(月)午前10時に医学部掲示場に掲示するとともに、合格者には本人あて文書により通知します。

なお、電話による合否についての照会には応じません。

## VIII 入 学 手 続

入学手続期間及び入学手続の詳細については、おって通知します。

## IX 入学料・授業料

- 1 入学料 282,000 円（予定額）
- 2 授業料 前期分 267,900 円（予定額）年間 535,800 円（予定額）
  - (1) 在学中に授業料改定が行われた場合には，改定時から新授業料が適用されます。
  - (2) 入学料及び授業料は現行の金額であり，改定されれば改定額が適用されます。

## X 育英資金

独立行政法人日本学生支援機構より大学院生の若干名に対し，月額 50,000 円又は 88,000 円の奨学金貸与の制度があります。

## XI その他

- 1 入学願書受付後は，検定料の払い戻しはしません。
- 2 その他の経費（医学部後援会費等）として，入学手続の際に約 29,000 円が必要です。本学及び本学部出身者は一部不要な経費があります。
- 3 募集要項を郵便で請求するときは，250 円切手を貼った自己あて（住所，氏名，郵便番号明記）の返信用封筒（角 2 封筒 33.2cm × 24.0cm）を同封の上，本学蔵本事務部医学部学務課第一教務係（大学院業務担当）へ申し込みしてください。（請求の際は「**医科栄養学研究科博士前期課程学生募集要項請求**」と明記してください。）
- 4 出願手続等についての質問があれば，84 円切手を貼った自己あて（住所，氏名，郵便番号明記）の返信用封筒を同封の上，本学蔵本事務部医学部学務課第一教務係（大学院業務担当）へ照会してください。



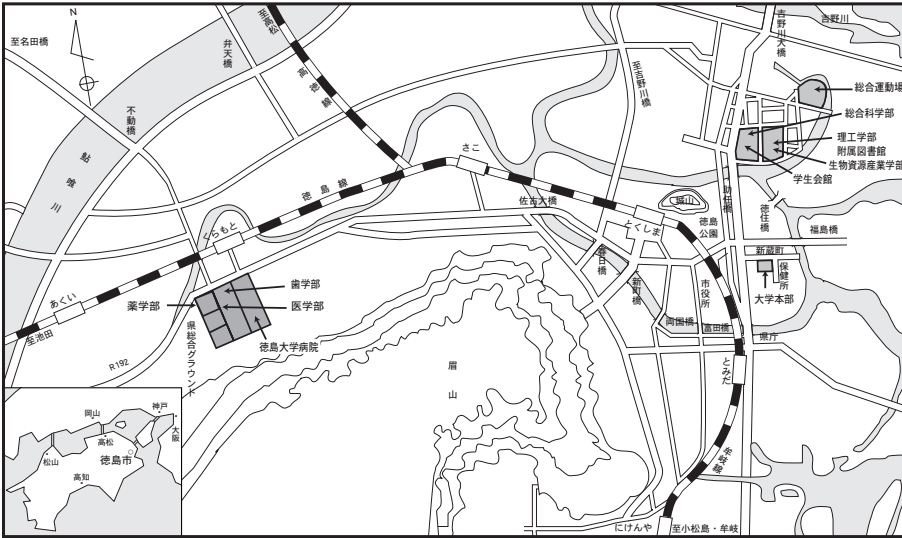
# 令和3年度 徳島大学大学院栄養生命科学教育部担当教員研究分野

令和3年6月1日現在

分野名	職名	氏名	研究分野
応用栄養学分野	教授	瀬川博子	(1) ミネラルの分子栄養学的研究 (2) 透析合併症の発症機構 (3) 長寿の栄養学
生体栄養学分野	教授 講師	二川健子 中尾玲子	(1) 宇宙生物学と宇宙栄養学 (2) 筋萎縮の分子メカニズムとその栄養学的治療法の開発 (3) ミトコンドリアと栄養 (4) 時間栄養学・時間運動学の研究
食品栄養学分野	教授		(選 考 中)
代謝栄養学分野	教授 講師	阪上浩恵 堤理恵	(1) 心臓血管病変と代謝・栄養 (2) 臨床栄養（栄養治療と機能性栄養素） (3) 糖尿病モデル動物を用いた研究（インスリン抵抗性、動脈硬化など） (4) 諸種疾患における運動療法 (5) インスリン情報伝達およびグルコース輸送
予防環境栄養学分野	教授 講師	高橋章 馬渡一諭	(1) 食中毒と腸管細菌感染症の制御に関する研究 (2) 腸管でのミネラル分泌吸収機構 (3) 腸内細菌叢と栄養代謝に関する研究 (4) 臨床研究を中心とした新しい栄養管理法の開発
臨床食管理学分野	教授 講師	竹谷豊示 奥村仙	(1) 生活習慣病の栄養アセスメントと栄養管理 (2) ヒトでの食品機能評価と機能性食品開発 (3) カルシウム・リン・ビタミンD代謝調節と慢性腎臓病・骨疾患の栄養管理 (4) 食習慣と嗜好
実践栄養学分野	教授 講師	酒井徹 中本真理子	(1) 栄養と免疫機能に関する研究 (2) 徳島県特産食品の栄養機能に関する研究 (3) 栄養と健康に関する疫学研究
疾患治療栄養学分野	教授	濱田康弘	(1) 栄養サポートチームに関する研究 (2) 臨床栄養に関する臨床研究 (3) 慢性腎臓病における Protein Energy Wasting

分野名	職名	氏名	研究分野
素材応用学分野 〔連携〕	客員 准教授	小竹英一	(1) 食品素材機能成分の腸管吸収・排泄・代謝 (2) 食品素材成分の機能性と作用機構
機能設計生産学分野 〔連携〕	客員 准教授	松木順子	(1) 糖質系食品素材の特性解析 (2) 食品機能性評価技術の開発 (3) 糖質系素材の構造制御による付加価値賦与 技術の開発
治療栄養学研究分野 〔連携〕	客員 教授	武田伸一	筋ジストロフィー及び筋萎縮症の分子病態に関する研究情報を収集させ、その内容を議論することにより独立して研究を行うための基礎能力を養う。分子治療学と栄養学の観点から、筋ジストロフィー及び筋萎縮に対する分子栄養学的な治療開発に関する最新論文を精読させ、研究開発能力を養うための指導を行う。
宇宙栄養学分野 〔連携〕	客員 教授	東端晃	(1) 宇宙栄養学を含む宇宙生物学全般についての研究。 (2) 藻と線虫を利用した無重力ストレスの生体の応用等解析。
栄養化学分野 〔連携〕	客員 教授	田中啓二	(1) 蛋白質分解に関する研究全般 (2) オートファジーと栄養に関する研究

## 【徳島大学位置図】



## 交通アクセス

### ◎航空機



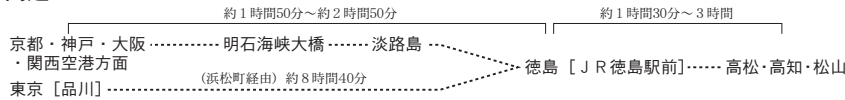
### 交通アクセス



### ◎鉄道



### ◎高速バス



### ◎フェリーポート



徳島市営バス乗場案内 (JR徳島駅から試験場へ)

のりば	行先	備考
1	中央循環線 (右回り) 上点喰	「県立中央病院・徳島大学病院前」 下車 徒歩 3分 又は「総合メディカルゾーン」 下車 徒歩 2分
	名東, 地藏院, 天の原西 (延命)	「医学部前」 下車 徒歩 2分

徳島駅から医学部まで.....約4km

## 【徳島大学蔵本地区建物配置図】

